

火薬類事故防止対策研究会の開催について

令和5年3月20日
九州産業保安監督部
産業保安グループ鉱山・火薬類監理官付

九州産業保安監督部では、管内の火薬類製造事業所において発生した火薬類事故の再発防止を目的とし、火薬類事故防止対策研究会を開催いたします。

1. 研究会の開催趣旨

令和4年3月1日にカヤク・ジャパン株式会社東海工場（宮崎県延岡市）において爆発事故が発生した。

今後、類似事故を発生させることのないよう、カヤク・ジャパン株式会社にてとりまとめた事故報告書の内容をもとに、事故原因の検証及びこの検証から導き出される事故対策について検討を行う。

2. 検討スケジュール

全4回程度開催し、5月中を目途に報告書をとりまとめる（第1回は3月27日）

3. 委員

三宅 淳巳	国立大学法人横浜国立大学 理事・副学長
松尾 亜紀子	慶應義塾大学理工学研究科 教授
久保田 士郎	国立研究開発法人産業技術総合研究所エネルギー・環境領域 安全科学研究部門爆発利用・産業保安研究グループ長
佐野 洋一	九州産業大学生命科学部生命科学科 講師

4. その他

- 会議及び会議において使用する資料は、原則として非公開とする。
- 研究会終了後、検討結果についてはホームページに掲載する。